

User manual

Manuel d'utilisation
Gebruikershandleiding
Användar-handbok

| Benutzerhandbuch
| Manuale per l'utente

| Manual del usuario
| Manual do usuário

PhotoFrame™

7FF1

Classic



7FF1CME



7FF1CWO



7FF1CMI

Modern



7FF1M4

PHILIPS

- パッケージリスト
- 初期セットアップ
- 仕様

使用の手引き

パッケージリスト



PhotoFrame?



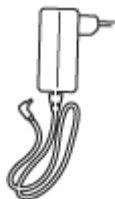
フォトディスプレイスタンド



クイックスタートガイド



ユーザーマニュアルCD



電源アダプタ



PC接続用USBケーブル
(オスAタイププラグ)

その他必要なもの



コンセント



カメラ、メモ리카ードまたはPCのデジタル写真

[ページトップに戻る](#)

- パッキング
グリスト
- 初期セッ
トアップ
- 仕様

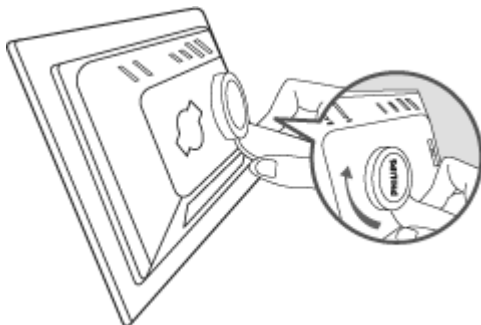
使用の手引き

初期セットアップ

Philipsデジタルフォトディスプレイは、ディスプレイの写真に合うように縦または横向きに置くことができます。内蔵の充電式バッテリーにより、電源コードを使わずにこのディスプレイを順に回したり写真を表示することができます。または、部屋の適当な場所に置いてコンセントに接続し、コンスタントな写真ディスプレイすることもできます。

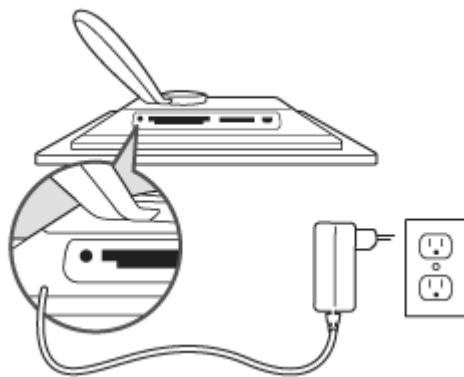
A. パーツの保護バッグ/フィルムを取り除く

- スタンドの先端をソケットに取り付けます
- スタンドが所定の位置にロックされるまで右方向に回転します



B. 電源に接続する

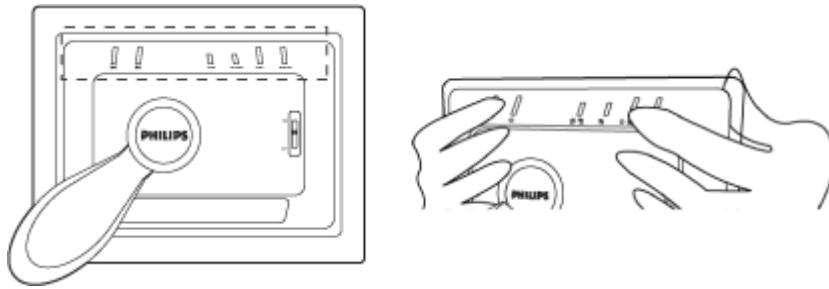
- フォトディスプレイからコンセントに付属の電源ケーブルを接続します。内部バッテリーが充電を開始すると、バッテリーLEDがオレンジ色に変わります。



コントロールキーの確認

- フォトディスプレイを使用するには、背面のコントロールキーを押します。



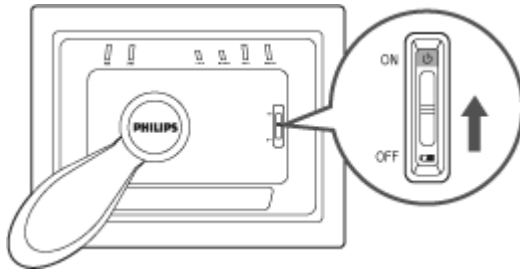


- LCDディスプレイは、同じ位置で各キーに対する機能アイコンも表示します。

← 前へ/左へ	ビューの切り替え	セットアップ
→ 次へ/右へ	アイコンの表示/非表示	写真設定
↑ 上へ	コピー	確認
↓ 下へ	削除	エスケープ

C. フォトディスプレイをオンにする

- 電源スイッチを上スライドさせてON(オン)の位置にします。電源LEDが緑色になり、起動画面が表示されます。



D. お好みの言語を選択する

- キー(フォトディスプレイ背面の左から3番目のキー)を押します。フォトディスプレイの一般設定メニューが表示されます。
- または キーを使用してLanguage (言語) を強調表示し、 キーを押して選択します。
- または キーを使用してお好みの言語を選択します。 を押して選択を確認します。ビュー設定が直ちに有効になります。
- をもう一度押してLanguage (言語) メニューを終了します。

	Slideshow	English
	Language	Français
	Brightness	Deutsch
	Time functions	Italiano
	Status	русский
		Spanish

使用の手引き

- パツキソングリスト
- 初期セツトアツプ
- 仕様

仕様

写真/ディスプレイ

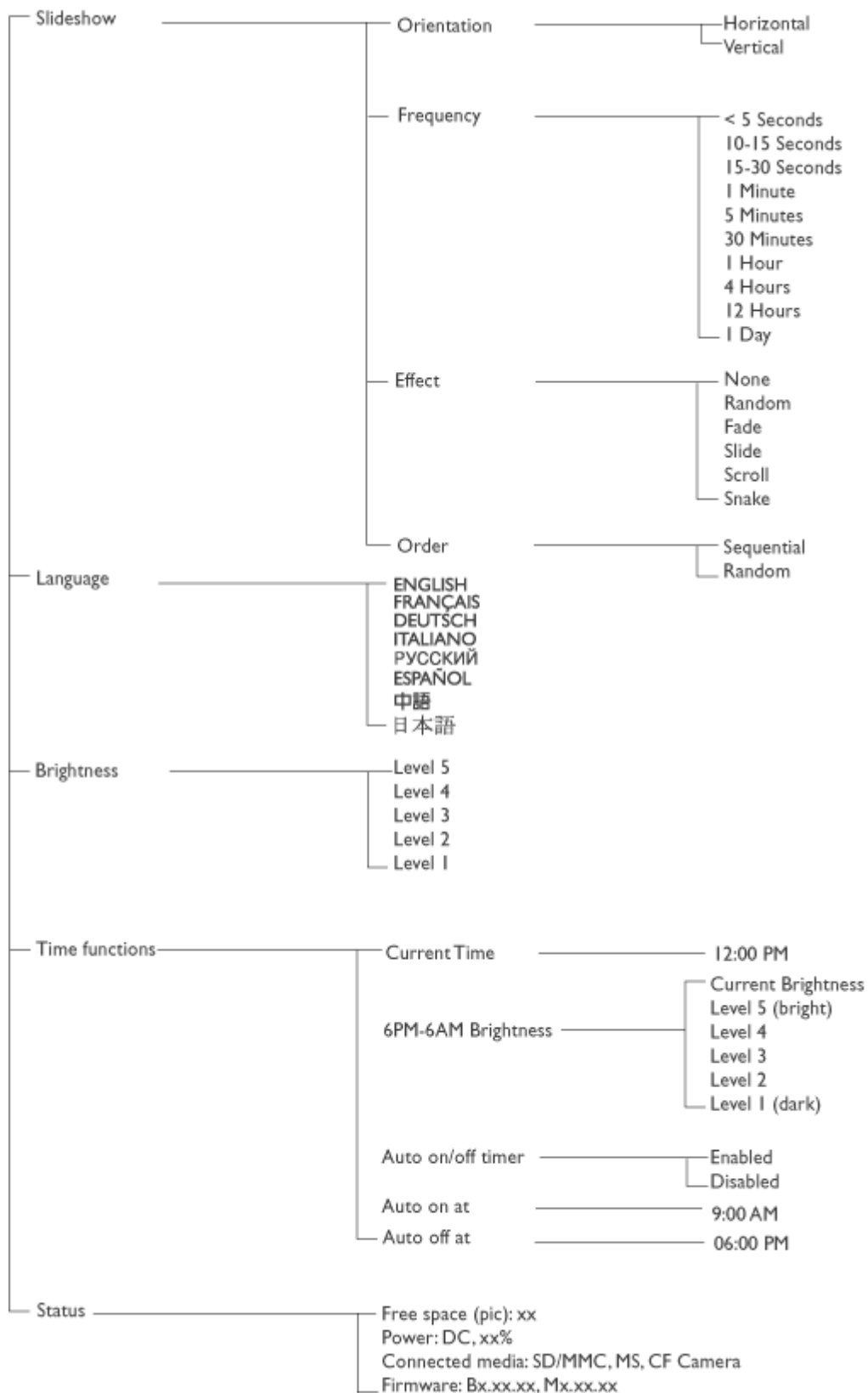
- 有効表示領域: 137 x 91 mm、6.5" 対角
- 垂直ドットピッチ: 0.1905 mm
- 水平ドットピッチ: 0.1905 mm
- 解像度: 720 x 480ピクセル
- 明るさ: 200 nits
- 表示角度(CR>5): 水平(-85° ~85°)、垂直(-85° ~85°)
- バックライトの半減時間: 20,000時間

接続性

- カードリーダー: 内蔵のセキュアデジタル(SD)、マルチメディアカード(MMC)、メモ리카ードスティック(MS、MS Pro)、コンパクトフラッシュ(CF)タイプIのみ。

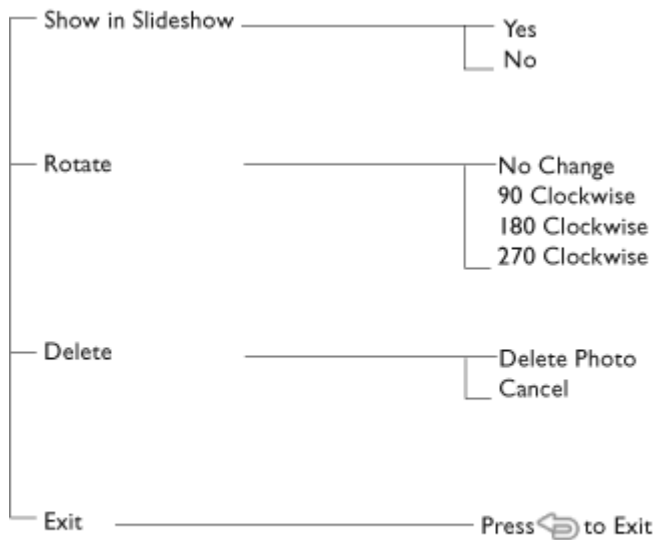
利便性

- サポートされるフォトフォーマット: 最大12Mピクセル、EXIFとDCF標準に従ったJPEGフォト
- メモリサイズ: 50枚以上
- サポートされる配置: 横置き、縦置き
- コントロールボタン: 6つのボタン
- ディスプレイモード自動スライドショー、全画面閲覧、サムネイル閲覧
- セツトアツプメニュー:



* Specifications are subject to change without prior notice.

フォトメニュー:



* Specifications are subject to change without prior notice.

OSD言語: 英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、簡体字中国語、ロシア語、日本語

プラグアンドプレイ互換 Windows 2000/XP以降、Mac OS X以降、Linux

アクセサリ

- 付属アクセサリ AC電源アダプタ (AC 100~240V 50/60 Hz 0.36A-->DC 5V 2.5A)、USBケーブル、クイックスタートガイド
- ユーザーマニュアル: 同梱(CD-ROMに)

電源

- 電源LEDインジケータ緑(電源オン)、オフ(電源オフ)
- バッテリーLEDインジケータオレンジ(充電中)、オフ(充電していません)
- サポートされる電源モード、バッテリー作動、AC作動

ページトップに戻る

- H 現在の写真の解像度(ピクセル)
- I 現在の写真の撮影日
- J 表示された写真のソース。

スライドショー 写真の自動、回転ディスプレイ。



閲覧-写真を1枚ずつ手動で表示。(ディスプレイサイズと日付)







各アイコンは、フォトフレーム背面の対応するキーを示しています。



A 各アイコンは、フォトフレーム背面の対応するキーを示しています。

B 画面の写真のソース

- | | |
|--|--|
|  メモリスティック |  コンパクトフラッシュ |
|  SD、MMC |  フォトディスプレイ |

C 現在の写真番号

D 写真総数

E 現在の写真の解像度(ピクセル)

F 現在の写真の撮影日

フォトディスプレイに写真を表示する

- フォトフレームからメモ리카ード接続をすべて切断します。
フォトフレームかに格納された写真が表示されます。

メモ리카ードからデジタルカメラの写真を表示します

- メモ리카ードをフレームのスロットに挿入します:
- コンパクトフラッシュカードの場合、大きなスロット端を先に、表を下にしてカードをしっかりスライドさせながら挿入します。
- SD、MMC、またはメモリスティックカードの場合、小さなスロット端を先に、表を上にして所定の位置にロックされるまでカードをスライドさせます。
数秒後、メモ리카ードの写真が表示されます。

メモ리카ードの取り外し法:

- コンパクトフラッシュカードを取外すには、カードをゆっくり引き出します。
- SD、MMC、またはメモリスティックカードを取外すには、カードを再び押してロック解除し、カードを引き出します。

[ページトップに戻る](#)

写真を表示する

写真を表示する
写真を表示する
写真をコピーする
写真をコピーする
写真のスライドショーを表示する
写真の削除と回転

写真をコピーする

メモ리카ード、デジタルカメラまたはPCに格納された写真をフォトフレームにコピーできます。フォトフレームは、オリジナルの写真のサイズを変更されたコピーを内部に格納します。このサイズ変更されたコピーは、フォトフレームイから削除されるまでフォトディスプレイ内に保管されています。


フォトフレームの内部メモリには、50枚以上のサイズ変更された写真を格納できます。「写真の削除と回転」セクションを読んで、フォトフレーム格納された写真の削除方法を覚えてください。

メモ리카ードからコピーする




Browse (閲覧) モードで1枚ずつ、またはThumbnail (M) モードで一度に数枚の写真をコピーできます。

Browse (閲覧) モードで1枚ずつ写真をコピーする

- ビューモードを「閲覧」に変更します。
- フォトフレームにメモ리카ードを挿入します。
またはメモ리카ードの写真が表示されます。

- 画面に表示された写真をコピーするには、 をコピーするには、キー(フォトフレーム背面の左から4番目のキー)を押します。選択された写真の4つの異なる方向が表示されます。




-  または  キーを使用してお望みの方向を選択し、 キーを押します。
接続時のコピー画面が消えるまで、メモ리카ードを取外さないでください。
空きメモリ容量がありませんという警告メッセージが表示されたら、すでに格納された写真の一部を削除してから写真をコピーする必要があります。





- コピーが完了してコピー画面が消えたら、サイズ変更された写真のコピーがフォトフレーム内部に格納されます。
- 他の写真をポイントし、指定したすべての写真がフォトフレームにコピーされるまでこの手順を実行してください。

Thumbnail (サムネイル) モードで、一度に数枚の写真をコピーする

- ビューモードを「サムネイル」に変更します。
- フォトフレームにメモ리카ードを挿入します。
メモ리카ードの写真が表示されます。

- Thumbnail (サムネイル) モードでコピーする写真を強調表示するには、 キー(フォトフレームイ背面の左から4番目のキー)を押します。
現在のサムネイル画面から小さな写真のサムネイルコピー画面が表示されます。



- ← または → キーを使用して移動し、 を使用してコピーリストに写真を追加し、 でコピーリストから写真を削除し、 を押してコピーリストを確認します。
コピーリストの写真は小さなコピーアイコンで表示されます .

接続時のコピー画面が消えるまで、メモ리카ードを取外さないでください。
空きメモリ容量がありませんという警告メッセージが表示されたら、すでに格納された写真の一部を削除してから写真をコピーする必要があります。

- 他のサムネイルページをポイントし、指定したすべての写真がフォトディスプレイにコピーされるまでこの手順を実行してください。

PCの写真をフォトフレームにコピーします

- PCの写真からフォトフレームにコピーするには、自動起動機能搭載のフォトフレームマネージャーソフトウェアをインストールして下さい。
- インストレーションまたはアプリケーションに関する詳細については、CDに付属されているPCソフトウェアのインストラクションをご参照ください。

ページ トップに戻る

写真を楽しむ


- 写真を表示する
- 写真のコピーする
- 写真のスライドショーを表示する
- 写真の削除と回転






写真のスライドショーを表示する




フォトディスプレイのビューモードをスライドショーに設定すると、画面に表示された写真を自動的に回転します。スライドショー用の写真をハンドピックしてスライドショーの頻度(例えば、写真が画面に表示される長さ)、遷移効果(次の写真を画面の現在の写真に置き換える方法)、連続またはランダム写真ディスプレイを選択できます。また、フォトディスプレイの設置方法に合うように、垂直または水平方向ですべてのスライドショー写真を表示するように選択することもできます。






スライドショー用の写真を選択する

注：この機能は、フォトディスプレイの内部メモリに格納された写真にのみ適用されます。



- ビューモードを「閲覧」または「サムネイル」に変更します。
-  キー(フォトディスプレイ背面の左から4番目)を押します。
選択した写真用の特定設定を持つメニューが表示されます。

	 Show in slideshow	Yes
	 Rotate	No
	 Delete	
	 Exit	

-  キーを押してスライドショーで表示設定を選択し、 または  キーを使用してスライドショーモードでこの写真を表示するかどうかを決定します。


	 Show in slideshow	Yes
	 Rotate	No
	 Delete	
	 Exit	

スライドショーで表示の場合、所期設定ははいです。









-  を押して確認します。
これで、設定が確認されました。
-  を押してこのメニューを終了します。





スライドショーの頻度を選択する


注：この機能はすべてのメディアに格納された写真に適用されます。




-  キー(フォトディスプレイ背面の左から3番目)を押します。

フォトディスプレイ用の一般設定を持つメニューが表示されます。

	Slideshow 	Orientation 
	Language	Frequency 
	Brightness	Effect
	Time functions	Order
	Status	

-  キーを押してスライドショー設定を選択し、 または  キーを使用して頻度アイテムに移動します。次に、 キーをもう一度押して頻度設定を選択します。

	Orientation	< 5 seconds
	Frequency 	10-15 seconds
	Effect	30 seconds
	Order	1 minute
		5 minutes
		30 minutes

-  または  キーを使用して画面に写真を表示する間隔を強調表示し、 を押して確認します。


	Orientation	< 5 seconds
	Frequency	10-15 seconds
	Effect	30 seconds
	Order	1 minute
		5 minutes
		30 minutes









これで、設定が確認されました。

-  を押してこのメニューを終了します。





遷移効果を選択する

注：この機能はすべての写真に適用されます。





-  キー(フォトディスプレイ背面の左から3番目)を押します。
 フォトディスプレイ用の一般設定を持つメニューが表示されます。

	Slideshow 	Orientation 
	Language	Frequency 
	Brightness	Effect
	Time functions	Order
	Status	

-


-  キーを押してスライドショー設定を選択し、 または  キーを使用して効果アイテムに移動します。 キーをもう一度押して効果設定を選択します。








	Orientation	None
	Frequency	Random
	Effect	Fade
	Order	Slide
		Scroll
		Snake






-  または  キーを使用して、1枚の写真を画面の次の写真に置き換える方法を強調表示します。
-  を押して選択を確認します。
これで、設定が確認されました。
-  を押してこのメニューを終了します。

写真の順序を選択する





注：この機能はすべてのメディアに格納された写真に適用されます。

-  キー(フォトディスプレイ背面の左から3番目)を押します。
- フォトディスプレイ用の一般設定を持つメニューが表示されます。

	Slideshow		Orientation	
	Language		Frequency	
	Brightness		Effect	
	Time functions		Order	
	Status			

-  キーを押して  スライドショー設定を選択し、 または  キーを使用して順序アイテムに移動します。次に、 キーをもう一度押して順序を選択します。

	Orientation	Sequential
	Frequency	Random
	Effect	
	Order	








-  または  キーを使用して優先順位を強調表示し、 を押して確認します。
これで、設定が確認されました。
-  を押してこのメニューを終了します。


フォトディスプレイの配置方向を指示する


注：この機能はすべてのメディアに格納された写真に適用されます。

-  キー(フォトディスプレイ背面の左から3番目)を押します。

フォトディスプレイ用の一般設定を持つメニューが表示されます。

	Slideshow 	Orientation 
	Language	Frequency
	Brightness	Effect
	Time functions	Order
	Status	


-  キーを押してスライドショー設定を選択し、 キーをもう一度押して方向性を選択します。

	Orientation 	Horizontal
	Frequency	Vertical
	Effect	
	Order	

-  または  キーを使用して、フォトディスプレイの配置方法を強調表示します。  を押して選択を確認します。


	Orientation	Horizontal
	Frequency	Vertical
	Effect	
	Order	

これで、設定が確認されました。

-  を押してこのメニューを終了します。

スライドショーの正しい写真方向を選択する




注：この機能は、フォトディスプレイの内部メモリに格納された写真にのみ適用されます。






- ビューモードを「閲覧」または「サムネイル」に変更します。
-  キー(フォトディスプレイ背面の左から4番目)を押します。





選択した写真用の特定設定を持つメニューが表示されます。

	 Show in slideshow 	Yes
	 Rotate	No
	 Delete	
	 Exit	

•

-  または  キーを使用して回転を強調表示します。次に、 を押して選択します。

	 Show in slideshow	No Change
	 Rotate	90 Clockwise
	 Delete	180 Clockwise
	 Exit	270 Clockwise

-  または  キーを使用し、左のサムネイル画像が選択した写真の指定した方向を示すまで、さまざまな回転角度を強調表示します。
-  を押して確認します。
これで、選択した設定が確認されました。
-  を押してこのメニューを終了します。

ページ トップに戻る

写真を楽しむ


- 写真を表示する
- 写真をコピーする
- 写真のスライドショーを表示する
- 写真の削除と回転



写真の削除と回転


Photo Frameに保存した写真を削除したり、写真の方向を変えたりする必要が出る場合があります。以下にその方法を示します。






写真の回転




注：この機能は、フォトディスプレイの内部メモリに格納された写真にのみ適用されます。

-  キー (Photo Frame背面の左から4番目のキー) を押します。選択した写真用の特定の設定と共に、メニューが表示されます。

	 Show in slideshow	Yes
	 Rotate	No
	 Delete	
	 Exit	

-  または  キーを使用して回転を強調表示し、 キーを押して選択します。

	 Show in slideshow	No Change
	 Rotate	90 Clockwise
	 Delete	180 Clockwise
	 Exit	270 Clockwise


-  または  キーを使用してこの写真の目的の方向を強調表示し、 キーを押して選択します。





写真を削除する


注：この機能は、フォトディスプレイの内部メモリに格納された写真にのみ適用されます。






「閲覧」モードで1枚ずつ、または「サムネイル」モードで一度に数枚の写真を削除できます。




「閲覧」モードで1枚ずつ写真を削除する

- ビューモードを「閲覧」に変更します。
-  キー (フォトディスプレイ背面の左から4番目) を押します。選択した写真用の特定設定を持つメニューが表示されます。


	 Show in slideshow	Yes
	 Rotate	No
	 Delete	
	 Exit	

-  または  キーを使用してDelete (削除) を強調表示し、 キーを押して選択します。







	 Show in slideshow	Delete Photo
	 Rotate	Cancel
	 Delete	
	 Exit	

-  または  キーを使用して *Delete Photo* (写真の削除) を強調表示し、 を押して確認します。
- 写真を削除するとき、フォトディスプレイはステータスを表示し、完了すると「閲覧」モードに戻ります。

「サムネイル」モードで、一度に数枚の写真を削除する

- ビューモードを「サムネイル」に変更します。
- *Thumbnail* (サムネイル) モードで削除する写真を強調表示するには、 キー(フォトディスプレイ背面の左から2番目のキー)を押します。
現在のサムネイル画面から小さな写真のマルチフォト削除画面が表示されます。



-  または  キーを使用して移動し、 を使用して削除リストに写真を追加し、 で削除リストから写真を削除し、 キーを押して削除リストを確認します。
削除リストの写真は小さな削除アイコンで表示されます。
- 完了時に削除画面が消えると、削除リストのすべての写真がフォトディスプレイから削除されます。
- 他のサムネイルページをポイントし、この手順を実行し指定したすべての写真をフォトディスプレイから削除します。

ページ トップに戻る


フォトディスプレイを最適化する






- 明るさ、言語、設定時間機能を選択する
- フォトディスプレイステータスをチェックする
- フォトディスプレイをお手入れする




明るさ、言語、設定時間機能を選択する


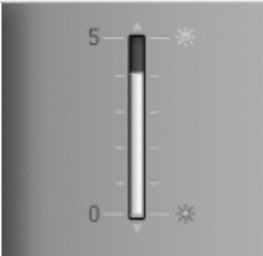




この選択を使用して、フォトディスプレイの明るさレベルとオンスクリーン情報ディスプレイ言語を選択します。 現地時間を入力し、6:00PM~6:00AMの間で夕方時間の異なる明るさレベルを設定することもできます。 また、フォトディスプレイの毎日の自動電源オフと電源オンを設定できます。




全般的明るさレベルを設定する

-  キー(フォトディスプレイ背面の左から3番目)を押します。
フォトディスプレイ用の一般設定を持つメニューが表示されます。


	Slideshow	Orientation
	Language	Frequency
	Brightness	Effect
	Time functions	Order
	Status	

-  または  キーを使用して *Brightness* (明るさ) を強調表示します。 次に、 キーを押して選択します。
スケールの付いた明るさバーと現在の値が表示されます。


	Slideshow	
	Language	
	Brightness	
	Time functions	
	Status	

-  または  キーを使用して明るさのレベルを修正し、 を押して確認したらメニューを終了します。
これで、選択した設定が確認されました。



-  を押してこのメニューを終了します。

現地時間を設定する

-  キー(フォトディスプレイ背面の左から3番目)を押します。
フォトディスプレイ用の一般設定を持つメニューが表示されます。

	Slideshow	Orientation
	Language	Frequency
	Brightness	Effect
	Time functions	Order
	Status	

- または キーを使用して **時間機能** を強調表示します。次に、 キーを押して選択します。

	Slideshow	Current time
	Language	6PM-6AM Brightness
	Brightness	Auto on/off timer
	Time functions	Auto on at
	Status	Auto off at

- キーをもう一度押して **現在の時間** を選択します。
時、分、AM/PMを設定する時計が表示されます。

	Current time	11:00 AM
	6PM-6AM Brightness	
	Auto on/off timer	
	Auto on at	
	Auto off at	

- または キーを使用して時を設定し、次に キーを押して分に移動し、 または キーを使用して分を設定します。 を使用して変更を行います。

	Current time	11:00 AM
	6PM-6AM Brightness	
	Auto on/off timer	
	Auto on at	
	Auto off at	






- を押して確認します。
これで、設定が確認されました。
- を押してこのメニューを終了します。

夕方の明るさレベルを設定する






この機能をセットアップする前に、現地時間を正確に設定する必要があります

- キー(フォトディスプレイ背面の左から3番目)を押します。

フォトディスプレイ用の一般設定を持つメニューが表示されます。

	Slideshow	Orientation
	Language	Frequency
	Brightness	Effect
	Time functions	Order
	Status	

- ↑ または ↓ キーを使用して **時間機能** を強調表示します。次に、⇒ キーを押して選択します。

	Slideshow	Current time
	Language	6PM-6AM Brightness
	Brightness	Auto on/off timer
	Time functions	Auto on at
	Status	Auto off at

- ↑ または ↓ キーを使用して **6PM-6AMの明るさ** を強調表示し、⇒ キーを押して選択します。

	Current time	Current Brightness
	6PM-6AM Brightness	Level 5 (bright)
	Auto on/off timer	Level 4
	Auto on at	Level 3
	Auto off at	Level 2
		Level 1 (dark)


- ↑ または ↓ キーを使用して明るさのレベルを修正し、✓ を押して確認したらメニューを終了します。
現在の明るさを選択すると、夕方の間は同じ明るさを維持します。






- ⇒ をもう一度押してこのメニューを終了します。

6PM-6AMの間すべての明るさの変更（明るさまたは6PM-6AMの明るさを通して）は、12時間の夕刻時間フレームで有効となります。






毎日の電源オフと電源オン時間を設定する

- この機能をセットアップする前に、現地時間を正確に設定する必要があります。

-  キー（フォトディスプレイ背面の左から3番目）を押します。
フォトディスプレイ用の一般設定を持つメニューが表示されます。

	Slideshow	Orientation
	Language	Frequency
	Brightness	Effect
	Time functions	Order
	Status	

↑ または ↓ キーを使用して **時間機能** を強調表示します。次に、⇒ キーを押して選択します。


	Slideshow	Current time
	Language	6PM-6AM Brightness
	Brightness	Auto on/off timer
	Time functions ⇒	Auto on at
	Status	Auto off at






- ↑ または ↓ キーを使用して **時間オン/オフタイマー** を強調表示します。次に、⇒ キーを押して選択します。

	Current time	Enable
	6PM-6AM Brightness	Disabled
	Auto on/off timer	
	Auto on at	
	Auto off at	

- [有効] を選択し、✓ を押して確認します。
- 最後に、[自動] に移動し ⇒ キーを押して選択します。
- 時間をフォトディスプレイを毎日オンにするに設定し、✓ を押して確認します。
- 最後に、自動オフに移動し ⇒ キーを押して選択します。
- 時間をフォトディスプレイを毎日オフにするに設定し、✓ を押して確認します。
これで、フォトディスプレイの自動オン/オフセットアップが完了しました。毎日、同じ時間に自動的に電源がオン/オフします。
- ⇐ を押してこのメニューを終了します。
デジタルフォトディスプレイは自動オフ時間に正確にそのディスプレイを自動的にオフにし、その日のその時間をすでに過ぎている場合は、翌日のその時間に自動オフステータスに入ります。






オンスクリーン言語の選択




-  キー(フォトディスプレイ背面の左から3番目)を押します。
フォトディスプレイ用の一般設定を持つメニューが表示されます。

	Slideshow ↓	Orientation
	Language	Frequency
	Brightness	Effect
	Time functions	Order
	Status	

-

↑ または ↓ キーを使用して **言語** を強調表示し、⇒ キーを押して選択します。

	Slideshow	English
	Language	Français
	Brightness	Deutsch
	Time functions	Italiano
	Status	русский
		Spanish

-  または  キーを使用して優先言語を選択し、 を押して確認します。
新たに選択した設定が直ちに有効になります。

-  をもう一度押してこのメニューを終了します。

ページ トップに戻る

フォトディスプレイを最適化する

- 明るさ、言語、設定時間機能を選択する
- フォトディスプレイステータスをチェックする
- フォトディスプレイをお手入れする




フォトディスプレイステータスをチェックする






システムの電源のオン/オフ状態、バッテリーの充電状態、格納可能な写真枚数、バッテリー残量、現在接続されているメディア、フォトディスプレイソフトウェアのバージョンなど、フォトディスプレイのステータスをチェックできます。

背面のLEDライトインジケータから、システムがオンになっているか、またはバッテリーの充電中であるかどうかを判断できます。

電源LED	緑: システムオン オフ: システムオフ
バッテリーLED	オレンジ: バッテリーの充電中 オフ: バッテリーを充電していません

次は、他の情報を調べる簡単な方法です。

-  キー(フォトディスプレイ背面の左から3番目)を押します。
フォトディスプレイ用の一般設定を持つメニューが表示されます。
-  または  キーを使用して *Status* (ステータス) を強調表示します。
現在のフォトディスプレイのステータスが右列に表示されます。

	Slideshow	Free Space (pic) 34
	Language	Power > 85%
	Brightness	Connected Media:
	Time functions	CF
	Status	Firmware:
		B0.00.01
		M0.01.02


空き容量: XX枚(フォトディスプレイに格納できる追加のおおよその枚数)

電源: DC (コンセントから電力を供給しているとき)

XX% (内部バッテリーが電力を供給しているとき、推定のバッテリー残量)。

接続されて (フォトディスプレイに接続されているすべてのメモリカードを一覧
いるメディア: 表示します)

ファームウェア: (フォトディスプレイのソフトウェアバージョン)

-  をもう一度押してこのメニューを終了します。

ページ トップに戻る

フォトディスプレイを最適化する

- 明るさ、言語、設定時間機能を選択する
- フォトディスプレイステータスをチェックする
- フォトディスプレイをお手入れする

フォトディスプレイをお手入れする

1) 落とさない

フォトディスプレイは複雑な電子機器であるため、落下の衝撃に耐えることはできません。

2) 湿気にさらさない

フォトディスプレイは防湿または耐湿機能を持っていません。湿気またはいかなる種類の液体にさらしても、フォトディスプレイが損傷する恐れがあります。

3) 打ち付けたり傷を付けない

フォトディスプレイのLCDパネルはガラス製であるため、常識を超えた力や鋭い縁のあるハードウェアに簡単に傷がつきます。

4) 画面のお手入れ

乾いた、柔らかい布のみを使用して画面をきれいにしてください。

5) バッテリーの充電

初めて使用する場合、フォトディスプレイを完全に充電してください(バッテリーを完全に充電すると、バッテリーLEDがオフになります) このプロセスには、3時間以上かかることがあります。フォトディスプレイは、バッテリーレベルが一定値より下がったときのみ、その内部バッテリーの完全充電を開始します。これは、不要なバッテリー充電を少なくすることによって、フォトディスプレイのバッテリー寿命を延ばすためです。

6) スタンドのケーブルを整理してください

フォトディスプレイのスタンドのケーブルが乱雑になっていると、ケーブルがフォトディスプレイを引っ張って床に落とすことがあるため、ケーブルは束ねてください。

7) 温度と湿度の制限

動作温度: 0° ~ 45° (C)

湿度: 20% ~ 80%

[ページ トップに戻る](#)

よくある質問

- 1) Q: LCDのタッチ画面は有効になっていますか?
A: LCDのタッチ画面は有効になっていません。 デジタルフォトディスプレイをコントロールするには、背面のキーを使用してください。
- 2) Q: 異なるメモ리카ードを使用してさまざまなスライドショーの写真を切り換えることができますか?
A: はい、できます。 デジタルフォトにメモ리카ードを接続すると、そのカードに格納されたスライドショー写真を切り換えることができます。
- 3) Q: フォトディスプレイを急いで充電するには、どうすればいいのですか?
A: オフの状態ですシステムを充電してください。 フォトディスプレイ はシステムがオフのときは2時間で、またオンの時は5時間で85%以上を充電します。
- 4) Q: 同じ写真を長時間表示し続けていると、LCD画面が損傷することはありますか?
A: いいえ。 デジタルフォトディスプレイはLCD画面を損傷させることなしに、同じ写真を連続して表示できます。
- 5) Q: デジタルフォトを使用して、メモ리카ードの写真を削除することはできますか?
A: いいえ、できません。 メモ리카ード、外部デバイスの写真を削除する操作はサポートしていません。
- 6) Q: デジタルフォトディスプレイの写真を印刷することはできますか?
A: いいえ、できません。 写真の直接印刷はサポートしていません。
- 7) Q: 写真をコピーした後、写真がすでに格納されているかどうかをどのようにすれば確認できますか?
A: 画面に「写真がコピーされました」という確認メッセージが表示された後、写真はコピーされます。 その後、カメラ/カードを取外して内部の写真を表示できます。
- 8) Q: デジタルフォトディスプレイはその3:2画面に高解像度4:3デジタル写真をどのように表示するのですか?
A: 高品質写真の完全性を確保するために、デジタルフォトディスプレイは写真をオリジナルのアスペクト比に縮小し、これらの写真を表示する前にはみ出した部分をトリミングします。
- 9) Q: 自動オフ期間の間、デジタルフォトディスプレイを使用することはできますか?
A: はい、できます。 どれかのコントロールキーを押すと、システムはオン (ON) ステータスに戻ります。
- 10) Q: 6PM-6AMの明るさを 7PM-11PMの明るさなどの他の時間フレームに変更できますか?
A: いいえ、変更することはできません。
- 11) Q: DPDに写真を新たに保存するために、メモリサイズを増やすことはできますか?
A: いいえ、できません。 DPDの内部メモリは固定されており、拡張することはできません。 ただし、DPDに異なるメモ리카ードを使用すれば、写真を切り換える ことができます。 写真の回転とスライドショーの方向機能は、メモ리카ードに保存された写真に対してはサポートされませんが、それはDPDはそのような写真を読み込むことはできますが 変更はできないからです。
- 12) Q: デジタルフォトディスプレイで表示されない写真があるのはなぜですか?
A: デジタルカメラはカメラの業界基準に従って、JPEG形式で 写真を撮影し保存します。 デジタルフォトディスプレイは、同じ業界基準に従って写真を 表示するように設計されています。 Web画像、スキャンされた画像、またはプロ仕様のカメラのRAW形式の写真など、一部の画像は カメラの業界基準に従って保存されず、それ故に、デジタルフォトディスプレイ上で正しく表示することはできません。 PCアプリケーションを使用して、そのような画像を デジタルフォトディスプレイ用にJPEG形式に変換してください。
- 13) Q: 私のデジタルフォトディスプレイはオン(オン)になっていますが、システムが応答しません。
A: はい、できません。 メモ리카ード、外部デバイスの写真を削除する操作はサポートしていません。

A: まず、システムに電源が正しく供給されていることを確認してください。次に、ピンを使用して背面の左下にあるリセット(Reset)ボタンを切り換え、システムを復元してください

14) Q: デジタルフォトディスプレイが設定後に自動オフに入らないのは、なぜですか?

A: まず、現在の時間、自動オフ時間、自動オン時間を正しく設定していることを確認してください。デジタルフォトディスプレイは、自動オフ時間で正確にそのディスプレイを自動的にオフにします。その日の時間をすでに過ぎている場合、翌日の指定された時間に自動オフステータスに入ります。

15) Q: デジタルフォトディスプレイが、夕方に6PM-6AMの明るさ設定に従わないのは、なぜですか?

A: まず、現在の時間を正しく設定していることを確認してください。6PM~6AM間に明るさ設定を修正すると、夕方の新しい設定に一時的に従い次の夕方からは元の6PM-6AMの明るさ設定に戻ります。

16) Q: USB接続を使用して、PCからフォトディスプレイに直接写真をアップロードしようとしていますが、うまくいきません。どうしてですか?

A: PhotoFrame?をPCに接続し、PhotoFrame?ドライブのルートディレクトリのすぐ下に写真を配置します。USBケーブルを取り外します。数秒後、ルートディレクトリに写真はすべてPhotoFrame?に自動的に追加されます。

ページ トップに戻る

トラブルシューティング

フォトフレームのトラブルシューティング

さまざまな状況と推奨動作については、以下の参照してください。

状況	推奨される動作
警告メッセージ：「バッテリー残量不足」	フォトディスプレイを再充電するか、フォトディスプレイの電源をオフにしてから再充電してください。フォトディスプレイの内部バッテリーレベルが完全にゼロになったら、「現在の時刻」設定は失われます。
警告メッセージ：「写真を格納する空き容量がありません」	このメッセージは、フォトディスプレイが写真でいっぱいになっていることを意味します。このメッセージは、フォトディスプレイに保存できる写真が40枚以下になったときに表示されます。USBケーブルを使用してフォトディスプレイをPCに接続し、PCを使用してフォトディスプレイのローカルメモリを占めている異常なファイルがないか、チェックしてください。フォトディスプレイ内の通常のファイルサイズは、250KB以下です。
警告メッセージ：「内部メモリに写真がありません」	このメッセージは、フォトディスプレイに写真がないことを意味しています。PCからフォトディスプレイに写真を読み込んだ後でこのようなメッセージが表示されたら、「写真のコピー」セクションの指示に正しく従っているかどうか確認してください。
警告メッセージ：「外部メモリに写真がありません」	このメッセージは、メモリカードに写真がないことを意味しています。PCから目盛りカードに写真を読み込んだ後でこのようなメッセージが表示されたら、「メモリカードからPCの写真を表示する」セクションの指示に正しく従っているかどうか確認してください。
画面がフリーズし、コントロールに応答しなくなった	ピンを使用して、フォトディスプレイの背面（シリアル番号とモデル番号スティッカの隣り）の右下にある穴からRESET（リセット）ボタンを始動してください。
写真の一部がフォトディスプレイで切り取られる	写真を3:2の縦横比に調整してください。多くのデジタルカメラは4:3の縦横比で写真を撮影しますが、フォトディスプレイは3:2の縦横比で写真を表示します。従って、一般的な4:3の写真の上端と下端の一部がフォトディスプレイでは表示されません。

トラブルシューティングおよびフォトディスプレイを最新の状態に保つ

Philipsでは折に触れて、フォトディスプレイを最新の状態に保つためのソフトウェアを提供しています。www.philips.com/register でユーザー登録を行うか、www.p4c.philips.comにアクセスして最新のサポート情報をお調べください。

アフターサービスと保証

●国際保証
●ヨーロッパ向け
●米国

インターナショナル保証

お客様各位

この度はPhilips 製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。当社製品はすべて、高い品質基

ります。
万一当製品に不具合があった場合、修理を受ける国がどこであろうと、購入後12ヶ月間はPhilipsが修理代と部品代のインターナショナルPhilips保証は、購入国での販売店とPhilipsの皆様に対する従来の国内保証義務を補足する権利に影響を及ぼすことはありません。

Philipsの保証は、製品が取扱説明書に従って本来の目的のために正当に扱われ、オリジナルのインボイスまたはレ

以下の場合にはPhilips は保証しないこともあります：

- 何らかの形で記録文書が改変されたり、判読できなくしてある。；
- 製品上の型番号あるいは製品番号が変造、削除、除去、あるいは判読できなく改変されている。
- 認可されていないサービス組織または人物によって修理や製品の改変、改造が行われている。；
- 損傷が落雷、水害、火事、誤用、無視その他の事故に起因する。

製品が最初に設計、製造された国以外の国においてその地方および国の技術水準を満たすために製品のも、製品はこの保証の下では決して不良品なのではないことに留意してください。すなわち、製品が特定の国内で使用可能かどうか常に点検してください。

購入されたPhilips 製品が正しく作動しない、または不良な場合は、購入されたPhilips販売店にお問い合わせ他の国にいる間にサービスを受けたい場合は、その国のPhilips Consumer Help Deskが本書の該当個所の住所、電話番号、fax番号をお知らせします。

無駄な不都合を避けるため、販売店に問い合わせる前に取扱説明書をよくお読みください。販売店でも答えられなかった質問や関連質問には、Philips 消費者情報センター またはウェブサイト

ウェブサイト：<http://www.philips.com>

ページトップに戻る

Consumer Information Centers

Antilles • Argentina • Australia • Bangladesh • Brasil • Chile • China • Colombia • Belarus • Bulgaria • Croatia • Czech Republic • Estonia • Dubai • Hong Kong • Hungary • India • Indonesia • Korea • Latvia • Lithuania • Malaysia • Mexico • Morocco • New Zealand • Pakistan • Paraguay • Peru • Philippines • Poland • Romania • Russia • Serbia & Montenegro • Singapore • Slovakia • Slovenia • South Africa • Taiwan • Thailand • Turkey • Ukraine • Uruguay • Venezuela

Eastern Europe

BELARUS

Technical Center of JV IBA
M. Bogdanovich str. 155
BY - 220040 Minsk
Tel: +375 17 217 33 86

BULGARIA

LAN Service
140, Mimi Balkanska Str.
Office center Translog
1540 Sofia, Bulgaria
Tel: +359 2 960 2360
www.lan-service.bg

CZECH REPUBLIC

Xpectrum
Lužná 591/4
CZ - 160 00 Praha 6 Tel: 800 100 697
Email: info@xpectrum.cz
www.xpectrum.cz

CROATIA

Renoprom d.o.o.
Mlinska 5, Strmec
HR - 41430 Samobor
Tel: +385 1 333 0974

ESTONIA

FUJITSU SERVICES OU
Akadeemia tee 21G
EE-12618 Tallinn
Tel: +372 6519900
www.ee.invia.fujitsu.com

HUNGARY

Serware Szerviz
Vizimolnár u. 2-4

HU - 1031 Budapest
Tel: +36 1 2426331
Email: inbox@serware.hu
www.serware.hu

LATVIA

ServiceNet LV
Jelgavas iela 36
LV - 1055 Riga,
Tel: +371 7460399
Email: serviss@servicenet.lv

LITHUANIA

ServiceNet LT
Gaiziunu G. 3
LT - 3009 KAUNAS
Tel: +370 7400088
Email: servisas@servicenet.lt
www.servicenet.lt

ROMANIA

Blue Ridge Int'l Computers SRL
115, Mihai Eminescu St., Sector 2
RO - 020074 Bucharest
Tel: +40 21 2101969

SERBIA & MONTENEGRO

Tehnicom Service d.o.o.
Bulevar Vojvode Misica 37B
YU - 11000 Belgrade
Tel: +381 11 3060 886

SLOVAKIA

Datalan Servisne Stredisko
Puchovska 8
SK - 831 06 Bratislava
Tel: +421 2 49207155
Email: servis@datalan.sk

SLOVENIA

PC HAND
Brezovce 10
SI - 1236 Trzin
Tel: +386 1 530 08 24
Email: servis@pchand.si

POLAND

Zolter
ul.Zytnia 1
PL - 05-500 Piaseczno
Tel: +48 22 7501766
Email: servmonitor@zolter.com.pl
www.zolter.com.pl

RUSSIA

Tel: +7 095 961-1111
Tel: 8-800-200-0880
Website: www.philips.ru

TURKEY

Türk Philips Ticaret A.S.
Yukari Dudullu Org.San.Bolgesi
2.Cadde No:22
34776-Umraniye/Istanbul
Tel: (0800)-261 33 02

UKRAINE

Comel
Shevchenko street 32
UA - 49030 Dnepropetrovsk
Tel: +380 562320045
www.csp-comel.com

Latin America

ANTILLES

Philips Antillana N.V.
Kaminda A.J.E. Kusters 4
Zeelandia, P.O. box 3523-3051
Willemstad, Curacao
Phone: (09)-4612799
Fax : (09)-4612772

ARGENTINA

Philips Antillana N.V.
Vedia 3892 Capital Federal
CP: 1430 Buenos Aires
Phone/Fax: (011)-4544 2047

BRASIL

Philips da Amazônia Ind. Elet. Ltda.
Rua Verbo Divino, 1400-São Paulo-SP
CEP-04719-002
Phones: 11 21210203 -São Paulo & 0800-701-0203-Other Regions without São Paulo City

CHILE

Philips Chilena S.A.
Avenida Santa Maria 0760
P.O. box 2687 Santiago de Chile
Phone: (02)-730 2000
Fax : (02)-777 6730

COLOMBIA

Industrias Philips de Colombia
S.A.-Division de Servicio
CARRERA 15 Nr. 104-33
Bogota, Colombia

Phone:(01)-8000 111001 (toll free)
Fax : (01)-619-4300/619-4104

MEXICO

Consumer Information Centre
Norte 45 No.669
Col. Industrial Vallejo
C.P.02300, -Mexico, D.F.
Phone: (05)-3687788 / 9180050462
Fax : (05)-7284272

PARAGUAY

Av. Rca. Argentina 1780 c/Alfredo Seiferheld
P.O. Box 605
Phone: (595 21) 664 333
Fax: (595 21) 664 336
Customer Desk:
Phone: 009 800 54 1 0004

PERU

Philips Peruana S.A.
Customer Desk
Comandante Espinar 719
Casilla 1841
Limab18
Phone: (01)-2136200
Fax : (01)-2136276

URUGUAY

Rambla O'Higgins 5303 Montevideo
Uruguay
Phone: (598) 619 66 66
Fax: (598) 619 77 77
Customer Desk:
Phone: 0004054176

VENEZUELA

Industrias Venezolanas Philips S.A.
Apartado Postal 1167 Caracas 1010-A
Phone: (02) 2377575
Fax : (02) 2376420

Pacific

AUSTRALIA

Philips Consumer Electronics
Consumer Care Center
Level 1, 65 Epping Rd
North Ryde NSW 2113
Phone: 1300 363 391
Fax : +61 2 9947 0063

NEW ZEALAND

Philips New Zealand Ltd.
Consumer Help Desk

2 Wagener Place, Mt. Albert
P.O. box 1041
Auckland
Phone: 0800 477 999 (toll free)
Fax : 0800 288 588

Asia

BANGLADESH

Philips Service Centre
100 Kazi Nazrul Islam
Avenue Kawran Bazar C/A
Dhaka-1215
Phone: (02)-812909
Fax : (02)-813062

CHINA

SHANGHAI
Rm 1007, Hongyun Building, No. 501 Wuning road,
200063 Shanghai P.R. China
Phone: 4008 800 008
Fax: 21-52710058

HONG KONG

Philips Electronics Hong Kong Limited
Consumer Service
Unit A, 10/F. Park Sun Building
103-107 Wo Yi Hop Road
Kwai Chung, N.T.
Hong Kong
Phone: (852)26199663
Fax: (852)24815847

INDIA

Phone: 91-20-712 2048 ext: 2765
Fax: 91-20-712 1558

BOMBAY

Philips India
Customer Relation Centre
Bandbox House
254-D Dr. A Besant Road, Worli
Bombay 400 025

CALCUTTA

Customer Relation Centre
7 justice Chandra Madhab Road
Calcutta 700 020

MADRAS

Customer Relation Centre
3, Haddows Road
Madras 600 006

NEW DELHI
Customer Relation Centre
68, Shivaji Marg
New Dehli 110 015

INDONESIA

Philips Group of Companies in Indonesia
Consumer Information Centre
Jl.Buncit Raya Kav. 99-100
12510 Jakarta
Phone: (021)-7940040 ext: 2100
Fax : (021)-794 7511 / 794 7539

KOREA

Philips Korea Ltd.
Philips House
C.P.O. box 3680
260-199, Itaewon-Dong.
Yongsan-Ku, Seoul 140-202
Phone: 080 600 6600 (toll free)
Fax : (02) 709 1210

MALAYSIA

After Market Solutions Sdn Bhd,
Philips Authorised Service Center,
Lot 6, Jalan 225, Section 51A,
46100 Petaling Jaya,
Selangor Darul Ehsan,
Malaysia.
Phone: (603)-7954 9691/7956 3695
Fax: (603)-7954 8504
Customer Careline: 1800-880-180

PAKISTAN

Philips Consumer Service
Mubarak manzil,
39, Garden Road, Saddar,
Karachi-74400
Tel: (9221) 2737411-16
Fax: (9221) 2721167
E-mail: care@philips.com
Website: www.philips.com.pk

PHILIPPINES

PHILIPS ELECTRONICS & LIGHTING, INC.
Consumer Electronics
48F PBCOM tower
6795 Ayala Avenue cor VA Rufino St.
Salcedo Village
1227 Makati City, PHILS
Phone: (02)-888 0572, Domestic Toll Free: 1-800-10-PHILIPS or 1-800-10-744 5477
Fax: (02)-888 0571

SINGAPORE

Accord Customer Care Solutions Ltd
Authorized Philips Service Center
Consumer Service
620A Lorong 1 Toa Rayoh
Singapore 319762
Tel: +65 6882 3999
Fax: +65 6250 8037

TAIWAN

Philips Taiwan Ltd.
Consumer Information Centre
13F, No. 3-1 Yuan Qu St., Nan Gang Dist.,
Taipei 115, Taiwan
Phone: 0800-231-099
Fax : (02)-3789-2641

THAILAND

Philips Electronics (Thailand) Ltd.
26-28th floor, Thai Summit Tower
1768 New Petchburi Road
Khwaeng Bangkok, Khet Huaykhwang
Bangkok 10320 Thailand
Tel: (66)2-6528652
E-mail: cic Thai@philips.com

Africa

MOROCCO

Philips Electronique Maroc
304, BD Mohamed V
Casablanca
Phone: (02)-302992
Fax : (02)-303446

SOUTH AFRICA

PHILIPS SA (PTY) LTD
Customer Care Center
195 Main Road
Martindale, Johannesburg
P.O. box 58088
Newville 2114
Telephone: +27 (0) 11 471 5194
Fax: +27 (0) 11 471 5123
E-mail: phonecare.za@philips.com

Middle East

DUBAI

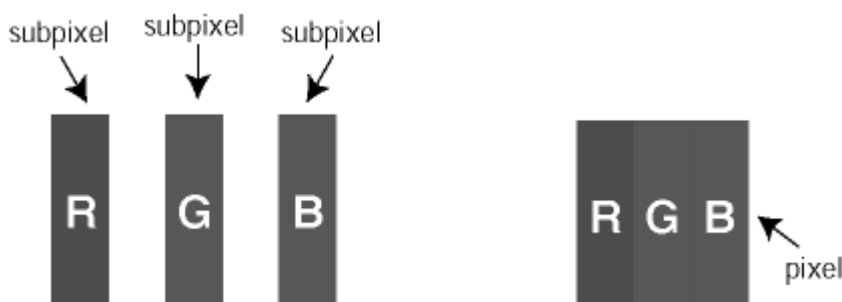
Philips Middle East B.V.
Consumer Information Centre
P.O.Box 7785
DUBAI
Phone: (04)-335 3666
Fax : (04)-335 3999

RETURN TO TOP OF THE PAGE

Philipsフラットパネル モニタのピクセル欠陥規定

Philipsは最高品質の製品をお届けするよう努力しております。当社は業界でも最先端の製造過程と厳しい品質管理を実施しております。しかし、フラットパネル モニタに使用されるTFT LCDパネル上のピクセルやサブピクセルの欠陥は、しばしば避けることができない問題です。全てのパネルにピクセル欠陥がないと保証できるメーカーはありませんが、Philipsは、受容できない数の欠陥があるモニタは保証の下にすべて修理し、交換することを保証いたします。この通知は、様々な種類のピクセル欠陥を説明し、各タイプごとに受容できる欠陥レベルを定義します。保証の下で修理または取り替えるには、TFT LCDパネル上のピクセル欠陥がこれらの受容レベルを超えていなければなりません。

このポリシーは全世界共通です。



ピクセルとサブピクセル

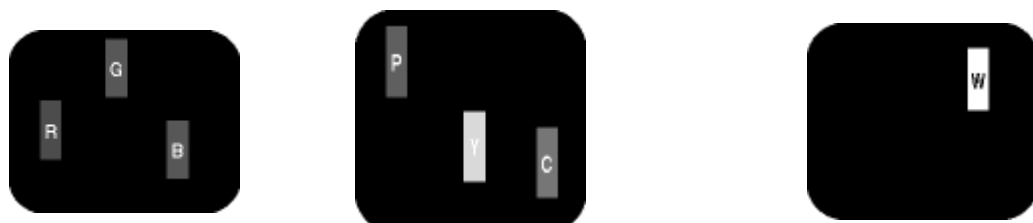
ピクセル、すなわち画素は、光の3原色赤、緑、青の3サブピクセルから構成されています。多くのピクセルが集まって一つのイメージを形成します。全てのサブピクセルが光ると、3つの色つきサブピクセルが合わさって一つの白いピクセルとして現れます。真っ暗の時は、3色サブピクセルが集まり、黒のピクセルとして現れます。サブピクセルの明暗の他の組み合わせは、他の色の単ピクセルとなります。

ピクセル欠陥の種類

ピクセルおよびサブピクセル欠陥の画面への現れ方はさまざまです。ピクセル欠陥には2つの範疇があり、各範疇に数種のサブピクセル欠陥があります。

Bright Dot Defects (明るいドットの欠陥) 明るいドットの欠陥は、常に点灯または「オン」になっているピクセルまたはサブピクセルとして表示されます。つまり、明るいドットはモニターが暗いパターンを表示するときに画面にひときわ目立つサブピクセルです。

明るいドットの欠陥には、いくつかのタイプがあります。



1つの赤、緑、青の光るサブピクセル

2つの隣接する光るサブピクセル:

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄色
- 緑 + 青 = シアン (ライト・ブルー)

3つの隣接する光るサブピクセル (1つの白のピクセル)

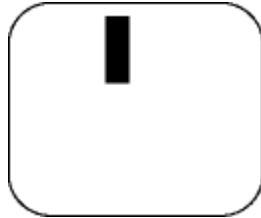


赤いまたは青い明るいドットは近接するドットより50パーセント以上明るく、一方緑の明るいドットは近接するドットより30パーセント明るいドットです。

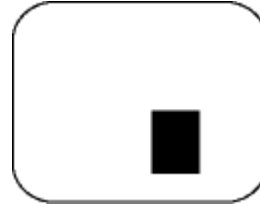
Bright Dot Defects (黒いドットの欠陥)

黒いドットの欠陥は、常に暗いまたは「オフ」になっているピクセルまたはサブピクセルとして表示されます。

つまり、暗いドットはモニターが明るいパターンを表示するときに画面にひときわ目立つサブピクセルです。黒いドットの欠陥には、いくつかのタイプがあります。



1つの暗いサブピクセル



2,3の近接する暗いサブピクセル

ピクセル欠陥の隣接

同種のピクセルおよびサブピクセル欠陥が隣接している場合は一層目立つため、Philipsはピクセル欠陥の隣接性に対しても許容度を設定しています。

画素欠けなしなし	許容水準なしなし
モデルなしなし	7FF1シリーズ
1なしつの発光サブピクセルなしなし	2
2なしつの隣接する発光サブピクセルなし	1
3なしつの隣接する発光サブピクセルなし (1なしつの白いピクセルなし)なし	0
すべてのタイプに関する合計画素欠けなしなし	2

黒いドットの画素欠けなし	許容水準なしなし
モデルなしなし	7FF1シリーズ
1なしつの暗いサブピクセルなしなし	3
2なしつの隣接する暗いサブピクセルなしなし	1
3なしつの隣接する暗いサブピクセルなしなし	0
すべてのタイプに関する、黒い画素欠けの合計なし	3

画素欠けの点合計なしなし	許容水準なしなし
モデルなしなし	7FF1シリーズ
すべてのタイプに関する明るい或は黒い画素欠けの合計	4

[ページトップに戻る](#)

Regulatory

Recycling Information for Customers • Banned Substance Declaration • CE Declaration Conformity • FCC Declaration of Conformity • Federal Communications Commission (FCC) Notice (U.S. Only) • Declaration of Conformity for Products Marked with FCC Logo, United States Only • Commission Federale de la Communication (FCC Declaration) • EN 55022 Compliance (Czech Republic Only) • VCCI Class 2 Notice (Japan Only) • Polish Center for Testing and Certification Notice • North Europe Information (Nordic Countries) • BSMI Notice (Taiwan Only) • Philips End-of-Life Disposal • Waste Electronics and Electrical Equipment (WEEE)

Recycling Information for Customers

Philips establishes technically and economically viable objectives to optimize the environmental performance of the organization's product, service and activities.

From the planning, design and production stages, Philips emphasizes the important of making products that can easily be recycled. At Philips, end-of-life management primarily entails participation in national take-back initiatives and recycling programs whenever possible, preferably in cooperation with competitors.

There is currently a system of recycling up and running in the European countries, such as The Netherlands, Belgium, Norway, Sweden and Denmark.

In U.S.A., Philips Consumer Electronics North America has contributed funds for the Electronic Industries Alliance (EIA) Electronics Recycling Project and state recycling initiatives for end-of-life electronics products from household sources. In addition, the Northeast Recycling Council (NERC) - a multi-state non-profit organization focused on promoting recycling market development - plans to implement a recycling program.

In Asia Pacific, Taiwan, the products can be taken back by Environment Protection Administration (EPA) to follow the IT product recycling management process, detail can be found in web site www.epa.gov.tw

For help and service, please read the section of Service and Warranty or the following team of Environmental specialist can help.

Mr. Job Chiu - Environment manager
Philips Electronics Industries (Taiwan) Ltd, Monitor Business Unit
E-mail: job.chiu@philips.com
Tel: +886 (0) 3 454 9839

Mr. Maarten ten Houten - Senior Environmental Consultant
Philips Consumer Electronics
E-mail: marten.ten.houten@philips.com
Tel: +31 (0) 40 27 33402

Ms. Delmer F. Teglas
Philips Electronics North America
E-mail: butch.teglas@philips.com
Tel: +1 865 521 4322

Banned Substance Declaration

This product comply with RoHs and Philips BSD (AR17-G04-5010-010) requirements

CE Declaration of Conformity

- Philips Consumer Electronics declare under our responsibility that the product is in conformity with the following standards
 - EN60950:2000 (Safety requirement of Information Technology Equipment)
 - EN55022:1998 (Radio Disturbance requirement of Information Technology Equipment)
 - EN55024:1998 (Immunity requirement of Information Technology Equipment)
 - EN61000-3-2:2000 (Limits for Harmonic Current Emission)
 - EN61000-3-3:1995 (Limitation of Voltage Fluctuation and Flicker)following provisions of directives applicable
 - 73/23/EEC (Low Voltage Directive)
 - 89/336/EEC (EMC Directive)
 - 93/68/EEC (Amendment of EMC and Low Voltage Directive)and is produced by a manufacturing organization on ISO9000 level.

RETURN TO TOP OF THE PAGE

Federal Communications Commission (FCC) Notice (U.S. Only)



This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.



Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Connections to this device must be made with shielded cables with metallic RFI/EMI connector hoods to maintain compliance with FCC Rules and Regulations.

To prevent damage which may result in fire or shock hazard, do not expose this appliance to rain or excessive moisture.

THIS CLASS B DIGITAL APPARATUS MEETS ALL REQUIREMENTS OF THE CANADIAN INTERFERENCE-CAUSING EQUIPMENT REGULATIONS.

RETURN TO TOP OF THE PAGE

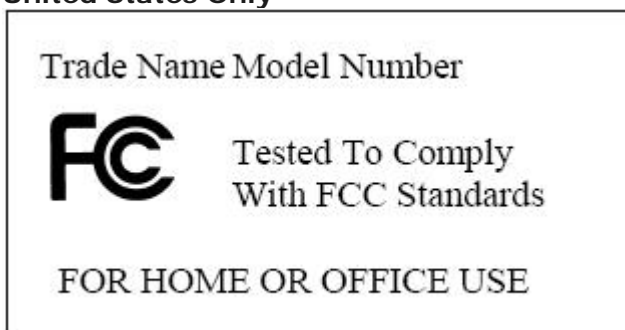
FCC Declaration of Conformity

Model Number: 7FF1

Trade Name: Philips

Responsible Party: Philips Consumer Electronics North America
P.O. Box 671539
Marietta, GA 30006-0026
1-888-PHILIPS (744-5477)

Declaration of Conformity for Products Marked with FCC Logo, United States Only



This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Commission Federale de la Communication (FCC Declaration)



Cet équipement a été testé et déclaré conforme aux limites des appareils numériques de class B, aux termes de l'article 15 Des règles de la FCC. Ces limites sont conçues de façon à fournir une protection raisonnable contre les interférences nuisibles dans le cadre d'une installation résidentielle. CET appareil produit, utilise et peut émettre des hyperfréquences qui, si l'appareil n'est pas installé et utilisé selon les consignes données, peuvent causer des interférences nuisibles aux communications radio. Cependant, rien ne peut garantir l'absence d'interférences dans le cadre d'une installation particulière. Si cet appareil est la cause d'interférences nuisibles pour la réception des signaux de radio ou de télévision, ce qui peut être décelé en fermant l'équipement, puis en le remettant en fonction, l'utilisateur pourrait essayer de corriger la situation en prenant les mesures suivantes:

- Réorienter ou déplacer l'antenne de réception.
- Augmenter la distance entre l'équipement et le récepteur.
- Brancher l'équipement sur un autre circuit que celui utilisé par le récepteur.
- Demander l'aide du marchand ou d'un technicien chevronné en radio/télévision.



Toutes modifications n'ayant pas reçu l'approbation des services compétents en matière de conformité est susceptible d'interdire à l'utilisateur l'usage du présent équipement.

Les raccordements à cet appareil doivent être réalisés avec des câbles blindés à protections métalliques pour les connecteurs RFI/EMI afin de maintenir la conformité avec les Règlements et la Législation du FCC.

CET APPAREIL NUMERIQUE DE LA CLASSE B RESPECTE TOUTES LES EXIGENCES DU REGLEMENT SUR LE MATERIEL BROUILLEUR DU CANADA.

RETURN TO TOP OF THE PAGE

EN 55022 Compliance (Czech Republic Only)

This device belongs to category B devices as described in EN 55022, unless it is specifically stated that it is a Class A device on the specification label. The following applies to devices in Class A of EN 55022 (radius of protection up to 30 meters). The user of the device is obliged to take all steps necessary to remove sources of interference to telecommunication or other devices.

Pokud není na typovém štítku počítače uvedeno, že spadá do třídy A podle EN 55022, spadá automaticky do třídy B podle EN 55022. Pro zařízení zařazená do třídy A (chranné pásmo 30m) podle EN 55022 platí následující. Dojde-li k rušení telekomunikačních nebo jiných zařízení je uživatel povinen provést taková opatření, aby rušení odstranil.

RETURN TO TOP OF THE PAGE

VCCI Notice (Japan Only)

This is a Class B product based on the standard of the Voluntary Control Council for Interference (VCCI) for Information technology equipment. If this equipment is used near a radio or television receiver in a domestic environment, it may cause radio Interference. Install and use the equipment according to the instruction manual.



Class B ITE

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

Polish Center for Testing and Certification Notice

The equipment should draw power from a socket with an attached protection circuit (a three-prong socket). All equipment that works together (computer, monitor, printer, and so on) should have the same power supply source.

The phasing conductor of the room's electrical installation should have a reserve short-circuit protection device in the form of a fuse with a nominal value no larger than 16 amperes (A).

To completely switch off the equipment, the power supply cable must be removed from the power supply socket, which should be located near the equipment and easily accessible.

A protection mark "B" confirms that the equipment is in compliance with the protection usage requirements of standards PN-93/T-42107 and PN-89/E-06251.

Wymagania Polskiego Centrum Badań i Certyfikacji

Urządzenie powinno być zasilane z gniazda z przyłączonym obwodem ochronnym (gniazdo z kołkiem). Współpracujące ze sobą urządzenia (komputer, monitor, drukarka) powinny być zasilane z tego samego źródła.

Instalacja elektryczna pomieszczenia powinna zawierać w przewodzie fazowym rezerwową ochronę przed zwarciami, w postaci bezpiecznika o wartości znamionowej nie większej niż 16A (amperów).

W celu całkowitego wyłączenia urządzenia z sieci zasilania, należy wyjąć wtyczkę kabla zasilającego z gniazdka, które powinno znajdować się w pobliżu urządzenia i być łatwo dostępne.

Znak bezpieczeństwa "B" potwierdza zgodność urządzenia z wymaganiami bezpieczeństwa użytkowania zawartymi w PN-93/T-42107 i PN-89/E-06251.

Pozostałe instrukcje bezpieczeństwa

- Nie należy używać wtyczek adapterowych lub usuwać kolka obwodu ochronnego z wtyczki. Jeżeli konieczne jest użycie przedłużacza to należy użyć przedłużacza 3-żyłowego z prawidłowo połączonym przewodem ochronnym.
- System komputerowy należy zabezpieczyć przed nagłymi, chwilowymi wzrostami lub spadkami napięcia, używając eliminatora przepięć, urządzenia dopasowującego lub bezakłóciemiowego źródła zasilania.
- Należy upewnić się, aby nic nie leżało na kablach systemu komputerowego, oraz aby kable nie były umieszczone w miejscu, gdzie można byłoby na nie nadeptywać lub potykać się o nie.
- Nie należy rozlewać napojów ani innych płynów na system komputerowy.
- Nie należy wpychać żadnych przedmiotów do otworów systemu komputerowego, gdyż może to spowodować pożar lub porażenie prądem, poprzez zwarcie elementów wewnętrznych.
- System komputerowy powinien znajdować się z dala od grzejników i źródeł ciepła. Ponadto, nie należy blokować otworów wentylacyjnych. Należy unikać kładzenia luźnych papierów pod komputer oraz umieszczania komputera w ciasnym miejscu bez możliwości cyrkulacji powietrza wokół niego.

North Europe Information (Nordic Countries)

Placering/Ventilation

VARNING:

FÖRSÄKRA DIG OM ATT HUVUDBRYTARE OCH UTTAG ÄR LÄTÅTKOMLIGA, NÄR DU STÄLLER DIN UTRUSTNING PÅPLATS.

Placering/Ventilation

ADVARSEL:

SØRG VED PLACERINGEN FOR, AT NETLEDNINGENS STIK OG STIKKONTAKT ER NEMT TILGÆNGELIGE.

Paikka/Ilmankierto

VAROITUS:

SIJOITA LAITE SITEN, ETTÄ VERKKOJOHTO VOIDAAN TARVITTAESSA HELPOSTI IRROTTAA PISTORASIESTA.

Plassering/Ventilasjon

ADVARSEL:

NÅR DETTE UTSTYRET PLASSERES, MÅ DU PASSE PÅ AT KONTAKTENE FOR STØMTILFØRSEL ER LETTE Å NÅ.

[RETURN TO TOP OF THE PAGE](#)

BSMI Notice (Taiwan Only)

符合乙類資訊產品之標準

[RETURN TO TOP OF THE PAGE](#)

End-of-Life Disposal

Your new product contains materials that can be recycled and reused. Specialized companies can recycle your product to increase the amount of reusable materials and to minimize the amount to be disposed of.

Please find out about the local regulations on how to dispose of your old monitor from your local Philips dealer.

(For customers in Canada and U.S.A.)

Dispose of in accordance to local-state and federal regulations.

For additional information on recycling contact www.eia.org (Consumer Education Initiative)

RETURN TO TOP OF THE PAGE

Waste Electronics and Electrical Equipment (WEEE)



This product is labelled with this symbol in accordance with European Directive 2002/96/EG to indicate that it must not be disposed of with your other household waste. Please check your local city office or waste disposal service for the return and recycling of this product.

RETURN TO TOP OF THE PAGE



Specifications are subject to change without notice.
Trademarks are the property of Koninklijke Philips Electronics N.V.
or their respective owners
2006 © Koninklijke Philips Electronics N.V. All rights reserved.

www.philips.com